

行政事務

会津地方振興局 県税部
平成29年度採用

職歴

H29～ 農林水産部 農林総務課
H31～ 相双建設事務所 総務部 行政課
R4～ 会津地方振興局 県税部 課税第一課

私は

福島^の四季

が好き！



わたしを表すKEYWORD

双子の父

双子の誕生時に育児休業を1ヶ月間取得しました。仕事と育児の両立を目指して日々奮闘しています。

猫

猫を2匹飼っています。仕事や育児に少し疲れた時に癒してくれるかわいい猫です。



お酒

温泉

税

自主財源が復興創生の推進力となる！

会津地方振興局県税部で、不動産取得税の課税、家屋の評価計算事務を担当しています。

県税は、県が住民サービスを提供し、震災と原子力災害からの復興創生を進めるための貴重な自主財源です。日々の業務が、微力ながらも福島県の復興創生につながっていることにやりがいを感じています。

県職員を目指した理由

高校卒業までの18年間を福島県で過ごし、将来は福島県で就職しようと漠然と考えていました。

そんな中、県庁のインターンシップに参加し、幅広い分野で市町村や各種団体、県民の皆さんと関われる仕事に魅力を感じたため、福島県職員を目指しました。



↑ 家屋調査を行う様子

とある一日のスケジュール

- 8:30 始業
- 8:40 チーム打ち合わせ
- 10:00 租税教室
- 12:00 昼休み
- 14:00 家屋調査
- 16:00 調査結果取りまとめ
- 17:15 終業

今までの県職員の業務の中で、印象に残った経験



↑ 学校で租税教室を行う様子

現在担当している家屋の評価計算事務です。異動して間もないころは聞き慣れない建築用語や評価計算に必要な専門知識の習得に苦労しましたが、不動産取得税の税額が決まる重要かつミスが許されない業務です。初めての評価を終えた達成感、納税者の方に課税の根拠を説明できた経験は今でも印象に残っています。

福島県職員として実現したいこと、目標としていること

あらゆる方から常に学ぶ姿勢と、「自分はどうしたいか」「自分には何ができるか」を常に意識しながら行動できる職員でありたいと思います。震災からの復興や地域課題の解決に向けて、日々の業務に誠実に向き合い、頑張り続けられる職員になりたいです。

また、仕事と子育てどちらもメリハリをつけて両立することが今後の目標です。



福島県庁では新規事業の立案から地道な資料作成、窓口業務等の多種多様な業務を実施しますが、上司や先輩職員のサポートを得ながら自分を高めていくことができる職場だと思います。

福島県のために働きたいと考えている皆さんの入庁を心待ちにしています。

(令和7年3月現在)

受験者への
メッセージ